地域探究類型「中間学習報告会」を開催

【令和6年2月14日】

2月13日(水)、地域探究類型の中間学習報告会を開催しました。

例年は3年次生による「学習報告会」を開催していましたが、今年度は3年次の選択者がいなかったため、2年次生8名が学習の中間報告として開催しました。この日は、御嵩町教育委員2名と本校の学校運営協議会委員5名も参観されました。

報告会では、この一年間を通して御嵩町の歴史や地理、風土の概要とともに、見学した「鬼の首塚」や「鬼岩公園」、「長岡観音」、体験した「みたけ華ずし」等について学んだことや感じたことを発表しました。この類型の特長である「教室を飛び出し、実際に地域に出て学ぶ」中で地域の方たちと交流し、生徒たちは御嵩町の魅力を改めて感じたようでした。御嵩町企画課・まちづくり課の方からは「訪れた場所の感想を、もっと皆さん自身の言葉で聞かせてもらえるとよかった。」といったご助言をいただきました。

今回の中間報告会を生かし、3年次には地域の課題を考え、地域活性化に向けた提案ができるよう、「地域の学校」としての学びを引き続き深めていきます。